



平成 28 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング
(JASDAQ コード : 3350)
問合せ先 取締役 CFO 王生 貴久
電話番号 050-5835-0966

(開示事項の経過) 第 6 回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ

平成 28 年 9 月 27 日付「第 6 回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ」及び平成 28 年 10 月 13 日付「(開示事項の経過) 第 6 回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ」にて開示いたしました、Oak キャピタル株式会社 (以下、「Oak キャピタル」といいます。) が保有する第 6 回新株予約権 414,635 個の取得及び消却の状況に関しまして、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 新株予約権の取得及び消却の状況

Oak キャピタルが保有する第 6 回新株予約権 (以下、「本予約権」といいます。) については、早急に買い戻しの手続き完了に応じるよう要請をしておりますが、現時点では未だ応じていただけておりません。このような状況が継続することは当社としても困惑しており、Oak キャピタルに詳細な理由を問いただしたところ、買い戻し自体には応じる予定であるが、まずは同社が保有する当社株式のすべてを、平成 27 年 9 月 24 日に割り当てた新株式の発行価額と同じ 41 円で売却できるような相手を探すことを求められ、その売却が完了するまでは本予約権の買い戻し手続きを完了させない旨の回答を得ました。

当社は、従前から Oak キャピタルが当社株式を売却したい意向は把握しておりましたが、これが買い戻しの前提条件となっていることは認識しておらず、また同社から同社代表取締役名で捺印のうえ提出された 2016 年 9 月 26 日付の書面において、同社が保有する第 6 回新株予約権の全数 (414,635 個) について買戻しに応じる旨記載されていますが、そのような前提条件については何ら記載はございません。さらに、売却先候補が実際に取引に応じるか、応じたとしてもその方法をどうするか、などは当事者間で決めることであり、当社が関与することはできません。そのような事項を本予約権の買い戻しの前提条件にされても、当社がコントロールできるものではありませんので、当社は何もできない状況に置かれています。

このままの状況で株主の皆様にご心配をおかけすることは当社としては不本意であり、

本予約権の買い戻しに早急に応じるよう、Oak キャピタルと協議を続けてまいります。

以 上